



仙高の風

令和元年 11月 22日発行 第8号

県新人大会の結果

☆陸上競技

主な結果

男子100M

佐藤匠真(2年) 第3位(東北大会出場)

女子三段跳び

高橋杏(2年) 第1位(東北大会出場)

女子走幅跳び

高橋杏(2年) 第2位(東北大会出場)

男子棒高跳び

加藤愛斗(2年) 第3位(東北大会出場)

男子八種競技

佐藤幸多(2年) 第7位

☆水泳

女子200M平泳ぎ

奈良崎智美(2年) 第2位(東北大会出場)

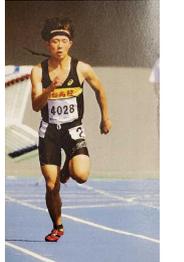
女子100M平泳ぎ

奈良崎智美(2年) 第4位(東北大会出場)

水泳女子学校対抗 第8位

☆ソフトボール

第3位



花いっぱい運動
☆環境委員が
玄関前花壇に
ビオラの花苗
を植えました。



☆フェンシング

女子フルーレ個人梁嶋恵水(2年) 第3位

女子フルーレ個人佐藤和華(2年) 第8位

男子フルーレ個人坂本雄理(2年) 第6位

☆剣道

男子団体ベスト8

男子個人武藤隼人(2年) 第3位

男子個人堀内匠(2年) ベスト8

☆ダンス

ダンスフェスティバル奨励賞

☆文芸

短歌部門原澤祐き乃(3年) 優良賞

短歌部門橋本さくら(2年) 優良賞

俳句部門内海真帆(3年) 優良賞

文芸誌部門優秀賞

☆写真

小部美雨(2年) 銀賞

学校賞優秀校

☆演劇

優良賞、舞台美術賞



★フェンシング全国へ! JOC オリンピックカップ

○皆川莉穂さん(2年) 試合には普通に臨みました。練習も女子相手になかなかできなくて、「あれ?なんで勝てるんだろう」と疑心暗鬼で毎試合戦っていました。ただ仲間のものすごい応援の声が聞こえて、すごく勇気をもらっていました。全国に向けて、まだまだレベルを上げて臨みます。「不安だけど負けず嫌い」これが私です。全国でもいつも通り戦います。○佐々木隆人さん(1年) フェンシングは入学してから始めました。勝つ自信はありませんでしたが、かっこ悪い負け方だけはしないと心で誓いすべて出し切りました。先輩と同じで私も負けず嫌いなんです。自分は学ぶことだらけ。全国大会の直前まで鍛え抜いて頑張ります。



○金澤凜さん(3年) 全勝で全国の切符をつかむことができました。先輩も頑張ってくれて、女子2人で一緒に全国大会に行けることが何より嬉しいです。高校生としては最後の大会なので自分の力を出し切りたいです。男子も併せて2人とも後輩なので、気持ちの面で支えてあげて、結果より内容にこだわって戦ってきます。



「銀賞」受賞の小部さん

★剣道 県新人大会で個人3位、ベスト8 団体もベスト8入賞

11月8~10日、田尻総合体育館で開催されました。個人で武藤隼人さん(2年)が3位に、堀内匠さん(2年)がベスト8に入りました。また男子団体では準々決勝で小牛田農林高に敗れたものの、堀内さんが宮城県2位の副将から2本取るなどの活躍もあり、ベスト8に入賞しました。



★県高校写真展で銀賞・入選!!

11月10日、県高校写真展の表彰が宮城県美術館で行われ、小部美雨さん(2年)が「銀賞」を受賞、尾形実咲さん(1年)が入選を受賞しました。小部さんは来年度高知県で開催される全国高校総合文化祭への出展が内定しました。



「銀賞」受賞の小部さん



「入選」受賞の尾形さん



河北スポーツマガジンStandard 宮城2019年11・12月号

本校ラグビー部、末永天さん(3年)、浅井勇暉さん(2年)が雑誌の取材を受け、この度11・12号に掲載されました。

「T I Dキャンプ(別称ビッグマン&ファストマンキャンプ)」に、2年連続で仙台高の選手が招集された～決して強豪校とはいえない仙台高からキャンプに参加するのは快挙。」(本記事より)

★全国高校ラグビー大会(花園)宮城県予選大会結果ベスト8

9月1日から行われていた花園予選。高校日本代表候補を擁する仙台高ラグビー部は一回戦対白石工高に52-5、二回戦対利府高に35-15で勝利し、準々決勝に駒を進めた。準々決勝は強豪仙台育英。残念ながら敗退しましたが、大いに活躍した大会でした。現在1・2年生で新人大会に出場中です！応援よろしくお祈りします。

★読書感想文コンクールで2名が部会長賞

第65回青少年読書感想文コンクール宮城県審査会において、熊谷友梨さん(2年)が「君のその眼で何を見る(図書『かみがみの孤城』)」、相澤葉弥さん(1年)が「同じ軌道(図書『余命10年』)」と題した作品で、部会長賞を受賞しました。



熊谷さん不登校の学生たちが苦しみを乗り越えて自己確立していく物語です。過去の自分と重なるところが多くあり、何度もこの本に支えられたので、絶対にこの本で書く決めていました。登場人物それぞれが学校の外に自分の居場所をつくっていくシーンが、もう無理に学校で関わらないんだよと言われたような気がして心に刺さりました。



相澤さん本屋さんでいろいろな本を見ていたときに、本の帯に「話題の小説」と書かれていたので気になって手に取りました。「誰かと同じじゃイヤだなんていつか言っていたけど、今はみんなと同じじゃなきゃ不安でたまらない。」という言葉が心に残りました。今の自分の気持ちとこの言葉がとても合っていて私の気持ちをそのまま表してくれたように感じからです。この本は感情表現が細かく書かれているので、何か悩みがある人は読んでみると、自分を救ってくれる良い言葉と出会えるかもしれません。ぜひ読んでみてください。

☆読書会開催

11月5日放課後、1・2年生の生徒20名が読書会に参加しました。これは、あらかじめ指定された課題本を読んで、それについて互いに感想を述べ合い、読書体験を共有したり交換し合ったりするという企画。今回の課題本は、恩田陸さんの小説『夜のピクニック』。これまで映画化されたり音楽劇にも選ばれ、多くの人を楽しませた作品で、



生徒達は4~5名の縦割りグループを作り発表し合いました「情景や風景がとてもキレイ」「主人公の二人には恋愛感情はあるのかな」「引用している言葉が好き」など、お互いが自由に感想などを述べ合い大いに楽しんでいました。

☆貝ヶ森市民センター・貝ヶ森児童館主催「防災情報発信講座」開催



11月14日、防災委員の生徒達を対象にした高校生のための防災リーダー講座が本校を会場に行われました。「災害から自分や家族、地域を守る～高校生のあなたに期待する～」と題して、元仙台市危機管理監(現仙台市環境整備公社社長)佐々木英夫様から、東日本大震災や関東・東北豪雨などの様々な災害について解説いただきながら、高校生は体力や行動力がある。情報収集力や発信力の他に、柔軟な発想や豊かな感性がある。是非災害時にも発揮して欲しいとメッセージされました。異常気象に起因する自然災害が続く昨今、生徒達も防災リーダーとしての自覚が芽生えた貴重な講座となりました。



★文芸部 第21回全国高等学校文化連盟北海道東北文芸大会北海道大会出場

橋本さくらさん(2年)と志摩海友さん(1年)が石川啄木にゆかりのある函館で全国大会に参加しました。その日、地元市立函館高の新聞部に取材を受けた2人は「学習もしながら、全力で楽しみたいです」とコメント。新聞記事にいただきました。



☆フェニックスゼミ スペシャルディ！ 1年生が校外活動

11月13日、1学年が行っているゼミ活動のスペシャルディとして、各ゼミはそれぞれフィールドワークに出掛けました。ゼミは18講座の中から一つ選びます。今年度はすべてSDGsと重ねて研究を進めています。6月から活動を開始し、今回は、調査や情報収集の学習をフィールドワークで行いました。各現場ではスペシャリストの方達との交流を通じ、より探究活動を進めることができました。

発表会は1月に開催されます。※SDGs:持続可能な開発目標



〒981-8502
仙台市青葉区国見 6-52-1
Tel 022-271-4471
Fax 022-271-1136
URL <http://www.sendai-c.ed.jp/~sendaihs/>
担当:主幹教諭 板橋俊文
『仙高の風』バックナンバーはホームページからもご覧いただけます